



# かがやく陸

令和4年度

2022. 6. 21

No. 13

## 家から離れた二日間 ～5年生 保呂羽山宿泊学習～

5年生が6月14日(火)、15日(水)一泊二日の日程で保呂羽山少年自然の家を拠点に宿泊学習を行いました。1日目は、みんなで協力して課題をクリアしていくプロジェクトアドベンチャー、カヌー体験、夜の森をハイクするナイトハイク、2日目は自然素材を使っての工作、野外炊飯でカレーライスづくりを行いました。家庭を離れて一泊する経験ができたことは、子どもたちにとって貴重な経験になったと思います。

5年生はもう一つ貴重な経験ができました。それは、出発の時の見送りの風景でした。4年生が「いってらっしゃい がんばってきてね」と玄関に文字やイラストを貼ってくれていました。そして、全学年が外に出たり窓から顔を出したりして「いってらっしゃい」「がんばってきてね」と、バスが発するまで大きな声を出して見送ってくれたことでした。あたたかい雰囲気の中で送り出されたことも貴重な経験になったと思います。

2年前、宿泊できなかった学習が当たり前のようになってきたことは、みなさんが感染予防等にご協力くださっているお陰です。また、5年生の保護者の皆様にはご準備等でご協力いただきました。ありがとうございました。

<裏面の5年生の作文をご覧ください。>



【自分たちで作ったカレーはうまい!】

## 陸上競技部6人 がんばりました

6月11日(土)大曲仙北小学生陸上競技会が行われました。昨年は3人の部員でそのうち2人が卒業しました。「今年は一人だけだろうか。」と心配していましたが、4年生から6年生各学年2人ずつ全員で6人が入部しました。学校での練習回数は6回ほどと多くはなかったのですが、部員たちは自分の記録を伸ばそうと意欲的に取り組んでいました。

大会当日、子どもたちは練習のとおりウォーミングアップをし、スタートラインに着いて走り終えました。競技を終えた子どもたちは清々しい表情で帰ってきました。子どもたちの話を聞くと、順位や結果ではなく、自分がやり切ることがこだわっていることが伝わってきました。スポーツの原点をまさに体現した陸上部の活動でした。陸上部保護者の皆様には、大会参加までのご準備や当日の応援等、ご支援ありがとうございました。



### 【陸上競技大会を終えて】～日記から～

今日の大会では、精一杯走り抜きました。一人越すことができるとてもうれしかったです。200mを41秒のペースで走ることができたのもうれしくて、心の中で喜びました。はじめは最後だったけれど、直線に入ったら、本気で走り越すことができました。お父さんとお母さんは、「あとから越してずっとキープできていた」ことに感動してしまったそうです。これからも走りたいです。

(男子1000m出場 6年 ○○○○さん)

## 保呂羽山宿泊学習で心にのこったこと

わたしが、一番心に残ったことはプロジェクトアドベンチャーです。わけは、みんなで楽しくジャイアントシーソーを平らにすることができたからです。学んだことは、協力することはとても大事だということです。協力しないと何事も進まないし、協力できたら楽しくて笑顔になるからです。

これから大人になるにつれて学んだり苦しかったりすることもあるけれど、そういう時こそ、みんなで協力し合って笑顔で楽しく毎日を過ごしたいです。

(〇〇〇〇さん)



【みんなでバランスとりながら  
～ジャイアントシーソー～】



【初体験 お米を研ぐ  
～野外炊飯～】

わたしが一番心に残ったことは、2つあります。1つ目はナイトハイクです。わけは、初めてだったけれどみんなで協力してできたからです。2つめは、野外炊飯です。わけは初めてはんごうでお米を研いだからです。

学んだことは、「みんなで協力し合うと相手もうれしくなるし、自分もうれしくなるということ」です。これから、保呂羽山だけでなく、あいさつをすれ違った人に必ずしたり、名前を呼ばれたら大きな返事をしたりしたいです。

(〇〇〇〇さん)

## 古四王フラワーロード花苗の植栽

6月17日、「古四王フラワーロード」花苗植栽を行いました。心配された雨も降らず3年生から5年生が曲陽会のみなさんと一緒に植栽し、甚兵衛も通ったかもしれない神様の道古四王ロードにベゴニアを植栽しました。終わりの会では〇〇〇〇〇さん(3年生)、〇〇〇〇さん(4年生)、〇〇〇〇〇さん(5年生)が、「曲陽会の人たちと一緒に植えたこと」「地域を花で飾ることができたこと」など嬉しかったことを発表してくれました。



【曲陽会の方といっしょに】

4年生は、花苗を植えた後、古四王フラワーロードについて調べる学習を行いました。古四王フラワーロードの歴史にもふれる質問が出され充実した学習ができました。(この学習の成果は、11月に大曲イオンで展示することとしております。)

多くの地域でバトンを繋ぐことに困難が見られます。子どもたちが大きくなって、それぞれが生活する所で地域と交わり、バトンを繋ぐ生活者になってほしいと願っています。これからも地域の「ひと・もの・こと」と関わる学習や活動を大切に



【古四王フラワーロードについて学ぶ4年生】ていきたいと思います。

## ありがとうございます ～図書ボランティアさん～

今年度、図書ボランティアさんとしてご奉仕いただくみなさんをご紹介します。

〇〇〇〇さん(2年□□さん) 〇〇〇〇さん(4年□□さん)

〇〇〇〇さん(4年□□さん) 〇〇〇〇さん(5年□□さん)

〇〇〇〇さん(3年□□さん、6年□□さん) 1年間よろしく願いいたします。